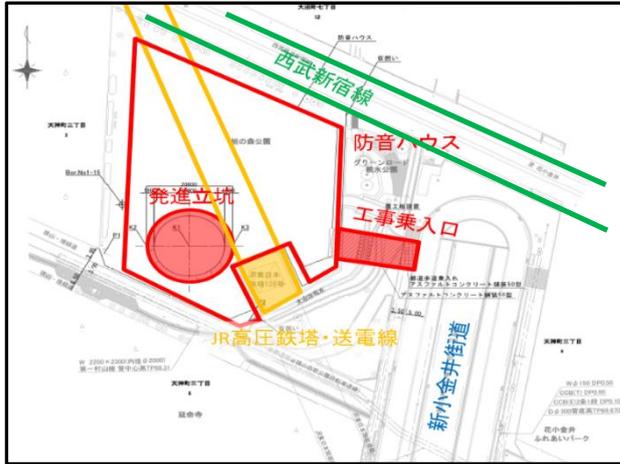


交通事故防止対策優良事業場を受賞して

— 小平天神立坑工事事務所 —

鹿島建設株式会社 小平天神立坑工事事務所
所長 山元 太



施工場所平面図



防音ハウス内施工状況

1. はじめに

この度は、社団法人日本建設業連合会 公衆災害対策委員会より、栄誉ある優良事業場表彰を賜り誠に有難うございました。これもひとえに講習災害対策委員会交通対策部会様、また発注者であります東京都水道局様、並びに関係各所様の御指導の賜物と、深く感謝いたします。

2. 工事概要および周辺環境

東京都水道局では東村山浄水場の更新に必要な代替施設を境浄水場に整備しています。境浄水場（武蔵野市）と東村山浄水場（東村山市）を繋ぐ送水管（約9.4km）をシールド工事で布設するための発進立坑（外径20.8m、深さ36.5m）をニューマチックケーソン工法で築造するものです。

施工場所は閑静な住宅地であり、近隣住民に親しみのある森林公園を工事用地として整備した後、防音ハウス（高さ14.5m）を設置し、その中で工を進めてまいりました。

周辺は幹線道路（新小金井街道・青梅街道）とサイクリングロードが隣接しており、工事車両出入口前の歩道は特に朝、夕の通勤通学の時間帯における

近隣住民の通行量が非常に多く、工事車両に起因する第三者災害の防止、スムーズな工事車両の通行が重要な課題でありました。

3. 交通事故防止に対する実施事項

このような施工環境において当現場が行った交通防止に対する実施事項を列記いたします。

(1) ダンプカーの安全管理

1) 運行情報の利用

ダンプカー全車両にドライブレコーダーを搭載し、運行管理に努めるとともに、そのデータを安全教育に活用するなど、運行経路の状況の変化に応じた安全対策を、随時運転者に周知しました。また、その記録も管理しました。



ダンプ運転手安全教育実施状況

2) 工事内容に応じた交通誘導員の増員

現場は住宅や遊歩道と近接して歩行者の通行量が多い中、通常は3名の交通誘導員を配置しました。更に、工程で工事車両が頻繁に通行する時期には、事前に発注者、関係機関と協議の上、歩行者用う回路を設定するなど、交通誘導員を最大14名配置して交通事故防止対策に努めました。



交通誘導員配置状況(通常時)



交通誘導員配置状況(コンクリート打設時)

3) 交通KYマップの作成

運行ルートの事前調査を行い、学校、病院、鉄道等の公共施設、商店街など子供や歩行者の交通量の多い箇所を特定し、「交通ハザードマップ」として緊急連絡体制表と合わせて車両に備付け、安全運転と交通事故防止に役立てました。



ハザードマップ(拡大)

4) アルコールチェック

事業用、自家用を問わず全てのダンプカーの運転者を対象に、出庫・帰庫時にアルコールチェックを実施しており、その点検記録を元請職員が確認していました。



アルコールチェック状況

(2) 過積載・墜落防止対策等

土質の変化に応じた荷姿を積み込み運転者に周知し、その上で、自重計での管理の他、ポータブルトラックスケールでの全車の積載重量を管理しました。

また、積み荷の飛散防止のため、土砂を積載した後に荷台のシート掛けを全車実施するとともに、シート掛けの際の墜落災害を防止するため、専用の昇降設備と安全带取付け設備を設ける対策を講じました。



ダンプ荷重確認状況



ダンプシート掛け状況

(3) 近隣住民とのコミュニケーション

工事現場周辺は住宅地であり、掘削土砂を搬出する工事用車両に対する不安を排除し、工事に対する理解を深めていただくために、事前の近隣説明、施工中における工事の内容と進捗状況の公開等を適時行い、近隣住民と良好な関係を構築しました。



近隣説明会 1



近隣説明会 2

4. おわりに

当現場は平成 28 年 1 月に着工し、工事全体の安全はもとより、残土搬出における交通災害防止について、元請会社と協力会社の連携の下で積極的に取り組んだ結果、現時点で延べ労働時間 13 万時間の無事故無災害および公衆災害ゼロを継続中です。

現在は 8 月の工期末に向け、場内設備の撤去を行っている最中ですが、最後まで無事故無災害を継続できるよう安全管理に取り組む所存でございます。

今後とも関係者の皆様方の、さらなるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(4) 重機接触防止対策

防音ハウス内は整理・整頓を徹底し、躯体構築と残土搬出の作業エリアを完全に区画した上で、積込みに使用するバックホウには後方死角を確認するためのバックモニター、人感センサー、ドライブレコーダーおよび接触防止器具を装備し、重機接触事故防止に努めました。



重機周り区画明示



バックモニターおよび人感センサー

2020 年 2 月 19 日 優良事業場表彰式
日建連 公衆災害対策委員長 表彰現場